

「市長記者会見」の概要

■日時 令和4年3月29日（火）午後1時30分

■会場 千曲市役所 庁議室・応接会議室

■報道出席者

信濃毎日新聞、ちくま未来新聞、(株)信州ケーブルテレビジョン、屋代有線放送、読売新聞、長野市民新聞

■質疑応答

【不妊治療費助成事業について】

問 廃止した所得制限の730万円は世帯所得ということで良いか。

回答 そのとおり。

問 事業費の総額は。

回答 令和4年度の事業費は212万8,000円を見込んでいます。

問 市独自の助成事業はいつから実施しているのか。

回答 平成16年6月から実施しています。

問 これまでの利用実績は。

回答 年により違いはあるが概ね30件前後。

問 今回拡充した市長の意図は。

回答 少子高齢化の進展と人口減少の課題解決に向けた、子育て支援等を拡充する一環として不妊治療費の助成事業の拡充を行ったもの。

問 年度内にかかった不妊治療費を年度末にまとめて申請する方法が一般的か。

回答 年1回の助成のため、年度内にかかった経費を年度末に申請していただく形で良いが、限度額は150万円。（1回30万円（自己負担の1/2以内））

【戸倉宿キティパーク桜開花時期の臨時駐車場について】

問 顔出しパネルの設置場所は。

回答 天狗像のすぐ近くに設置してあるが、今後、遊具の設置を予定していることから、それに合わせ設置場所の移転も検討したい。

問 顔出しパネルのデザインは何をイメージしているのか。

回答 千曲天狗の下で修業をしている子供をイメージしている。

問 東京の靖国神社や上野恩賜公園などでは（宴会等）禁止となっているが、戸倉宿キティパークでは、飲食を伴う宴会も開放ということで良いか。

回答 特に制限は設けませんが、各自で新型コロナウイルス感染症対策をお願いしたい。

【市内 17 社会福祉法人と福祉避難所設置運営に関する協定を締結しました】

問 協定締結に至った経緯は。

回答 福祉避難所が不足しているとの市民の方からの要望や市議会からの意見等を踏まえ検討してきた。昨年5月に内閣府の福祉避難所の確保・運営ガイドラインの改正があり、改正点として協定による福祉避難所の活用についても明記された。それを受けて、以前から話を進めてきた市内 17 社会福祉法人と福祉避難所設置運営に関する協定を締結する運びとなった。

【観光需要喚起事業「月の都 ちくま割」について】

問 どのような仕組みか。

回答 各宿泊施設によって取り扱いが異なることから、直接問い合わせをお願いしたい。

問 各宿泊施設への割り当てはあるのか。

回答 各宿泊施設のキャパ数に応じて上限が決まっている。

問 事業費の総額は。

回答 3,000 万円。

【千曲市とポニーキャニオンが包括連携協定を締結しました】

問 2015 年度に観光プロモーション映像制作事業、2016 年度に観光パンフレット制作事業にて連携した後、5 年くらいが空いて今回、包括連携協定に至った経緯は。

回答 空白の期間のことはわからないが、ポニーキャニオンが全国の複数の自治体と連携した事業を展開していることを知り、改めて連携ができないか相談させていただいた。先方も自治体連携等を拡大したい考えがあり、今回の包括連携協定の締結に至ったもの。

問 「(仮称) 千曲市 P R 首都圏事務所」の人員等は。

回答 ポニーキャニオンの本社内に、事務所を置かせていただくが、こちらから人員を派遣することは今のところ考えていない。

問 今回の協定により、市長として力を入れたいことは。

回答 これまでも映画やドラマのロケ誘致を行ってきたが、ポニーキャニオンも映像や音楽関係の総合エンターテインメント企業であり大きな発信力があることから、そうした強みを活かした情報発信ができればと考えている。

問 県内で連携協定を締結している自治体はあるか。

回答 県内では大町市など、個別の事業で連携して行った実績はあるが、包括連携協定を締結するのは千曲市が初めて。

【市政全般について】

問 今回の機構改革で秘書広報課がシティプロモーションの担当部署となるが、市長が考えるシティプロモーションとはどのようなことか。

回答 観光PRだけではなく、移住定住、市の取組みをもっと知ってもらおうなど、広い意味での情報発信の取組みだと理解している。

今までは映画のロケなど、狭い範囲で捉えがちであったが、観光だけではなく、今まで以上に移住定住にも力を入れることから、千曲市の暮らしやすさの発信、また、子育てのしやすさの発信など、総合的な情報発信が必要なことから秘書広報課の広報広聴係を担当部署としたもの。

問 屋代地区開発について、準備会から構想案の説明を受けたとのことだが、その受け止めは。

回答 構想案を見させていただいたが、総合計画の市の将来像にも掲げている「人をはぐくむ」ということがコンセプトとなっていることから、私としては評価させていただいた所ではあるが、まずは地権者の皆様の合意形成が重要であると考えている。

そのうえで、地権者の皆様の総意として構想案が示されれば、市としても次の段階に向けて考えていきたい。

問 準備会がどのくらいのスピード感で進めるか、ということにも関係するとは思いますが、市としての表明はいつ予定しているのか。

回答 いつということにはわからないが、できるだけ早く行いたいと考えている。

問 善光寺の御開帳が始まるが、その期待感は。

回答 善光寺参りの精進落としの湯として、また、善光寺大本願別院（城泉山観音寺）もあることから、ちくま割なども活用していただくなど、多くの方に戸倉上山田温泉に宿泊していただけることを期待している。

終了 午後2時08分